

# 先進建設・防災・減災 技術フェアin熊本2021

企画展

## 人流・物流生産性向上フェアin熊本

主催

先進建設・防災・減災技術フェアin熊本2021 開催委員会  
【構成:熊本県・熊本市・一般社団法人地域産業活性協会】

共催

グランメッセ熊本 指定管理者 熊本産業文化振興株式会社

## 開催結果報告書



会期

2021年

11/24水・25木

10:00-17:00

10:00-16:00

会場

## グランメッセ熊本

(熊本県上益城郡益城町福富1010)

## 主催者あいさつ



「先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本2021」開催委員会  
委員長（熊本県知事）蒲島郁夫

自然災害からの復旧・復興と豊かで安全・安心な社会基盤構築の実現を目指し、幅広い産業分野における防災・減災・BCPの構築と災害発生時の広域連携の推進を図ることを目的とした「先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本 2021」を開催いたしました。

当日は好天に恵まれ、同時開催しました「人流・物流生産性向上フェア in 熊本」と合わせて、5千名を超える多くの皆様に御来場いただき、盛況のうちに終了することができました。これもひとえに御出展いただきました皆様を始め、御後援をいただきました関係機関・団体の皆様方の御協力によるものと心より御礼申し上げます。

本フェアでは、創造的復興が進む施工現場に活かす建設技術・サービス及び防災力の向上と幅広い分野のBCPに寄与する製品・サービス・技術などを幅広く展示紹介いたしました。

また、併催行事として、防災・減災をテーマとした様々な講演会や企業のBCP関連セミナーも開催いたしました。

本フェアを通じ、異分野での技術連携や最新建設技術導入の促進、これまでの教訓を活かした災害への事前対策の御提案や、地域の皆様方の防災意識高揚へのお手伝いできたのではないかと考えております。

今年も全国各地で地震、台風、豪雨など、甚大な被害をもたらす自然災害が相次いで発生しております。本フェアで御紹介することができた技術や知識などが、助けを必要とする被災地の復興や災害防止に活用され、皆様のお役に立てることを祈念いたします。

令和3年 12月吉日

## 主催者あいさつ



「先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本2021」開催委員会  
副委員長（熊本市長）大西一史

令和3年11月24日から25日の2日間にわたり、地域における防災対策及び幅広い産業分野における減災対策を推進し、強靱な社会インフラ整備と広域連携を図ることを目的に、グランメッセ熊本（熊本県上益城郡益城町）にて「先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本2021」を開催いたしました。

本フェアには、県内外より多くの方々にご来場いただき、盛況のうちに無事終了することができました。これもひとえにご出展並びにご来場いただきました皆様をはじめ、関係機関の方々の多大なるご支援とご協力の賜物であると、心より感謝申し上げます。

さて、本フェアでは、同時開催の「人流・物流生産性向上フェア in 熊本」と合わせて179社・団体にご出展をいただき、地震・豪雨・土砂災害など激甚化する自然災害発生時に活かす製品や人流・物流の省力化、生産性の向上に繋がる新技術・製品・サービスなど、多岐にわたり展示・紹介いたしました。

また、各専門分野から講師を迎え、防災・減災に関する最新の技術講演会やセミナーを開催し、多くの方々に災害対応の実例や防災・減災技術等を広くお伝えすることができたものと考えております。

本市におきましても、引き続き、熊本地震の経験と教訓を活かした災害に強いまちづくりを進めてまいりたいと考えておりますので、皆様方におかれましては、なお一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本フェアの開催にご協力をいただきました関係者の皆様に改めて御礼申し上げますとともに、皆様の今後ますますのご発展とご健勝を心から祈念申し上げ、ご挨拶といたします。

令和3年 12月吉日



開催概要

先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本 2021

企画展 人流・物流 生産性向上フェア in 熊本

開催期間	2021年11月24日(水) 10:00~17:00 25日(木) 10:00~16:00
会場	グランメッセ熊本(熊本県上益城郡益城町福富1010/TEL:096-286-8000)
主催	先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本2021開催委員会 【構成:熊本県・熊本市・一般社団法人地域産業活性協会】
共催	グランメッセ熊本 指定管理者 熊本産業文化振興株式会社
後援	国土交通省九州地方整備局、農林水産省九州農政局、経済産業省九州経済産業局、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、宮崎県、鹿児島県、熊本県市長会、熊本県町村会、日本赤十字社熊本県支部、熊本大学、(一社)九州経済連合会、(一社)日本建設業連合会九州支部、(一社)日本道路建設業協会九州支部、九州建設業協会、(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会九州支部、(一社)日本橋梁建設協会九州事務所、(一社)全国特定法面保護協会九州地方支部、(一社)九州建設技術管理協会、(一社)九州地方計画協会、(一社)九州地域づくり協会、(一社)建設コンサルタンツ協会九州支部、(一社)日本埋立浚渫協会九州支部、(一社)全日本建設技術協会九州地区連合会、(一社)日本建設機械施工協会九州支部、(一社)日本免震構造協会、(一社)全国測量設計業協会連合会九州地区協議会、(特非)九州コンクリート製品協会、(一社)熊本県建設業協会、全国消防長会、(一財)日本防火・危機管理促進協会、(公社)全国防災協会、(公財)日本消防協会、(一社)日本消防ポンプ協会、(公社)土木学会西部支部、(公社)地盤工学会九州支部、(一社)日本建築学会九州支部、(公社)日本技術士会九州本部、(一財)日本建築防災協会、(一社)斜面防災対策技術協会九州支部、(公社)日本コンクリート工学会九州支部、(一社)九州橋梁・構造工学研究会、(公社)日本地理学会、(公社)日本地震学会、(公社)日本地震工学会、(公社)日本地すべり学会九州支部、日本自然災害学会、(一社)日本応用地質学会九州支部、(公社)日本気象学会九州支部、(一社)地盤品質判定士会、(公社)熊本県トラック協会、熊本日日新聞社、NHK熊本放送局、熊本放送、テレビ熊本、熊本県民テレビ、熊本朝日放送、(株)九建日報社、(一財)建設物価調査会九州支部、(株)日刊建設工業新聞社九州支社、(一社)大学コンソーシアム熊本、(株)肥後銀行、(一社)レジリエンスジャパン推進協議会 (順不同)

出展規模	179社・団体 324小間
入場料	無料(登録制)
来場者数	5,706人 11月24日(水) 3,319人 ☀️ 晴 11月25日(木) 2,387人 ☀️ 晴

開会式

11月24日(水) 9:30~10:00



登壇者(敬称略)

<b>【来賓】</b> 国土交通省九州地方整備局 企画部長 農林水産省九州農政局 地方参事官 自衛隊熊本地方協力本部 本部長 衆議院議員 坂本 哲志 代理 熊本事務所 所長 人吉市 市長 益城町 町長 株式会社肥後銀行 代表取締役副頭取 国立大学法人熊本大学 学長 一般社団法人熊本県建設業協会 会長	<b>森下 博之</b> <b>松岡 伸一</b> <b>梶本 賦</b> <b>山田 一心</b> <b>松岡 隼人</b> <b>西村 博則</b> <b>山木 仁</b> <b>小川 久雄</b> <b>土井 建</b>	<b>【主催】</b> 熊本県 商工労働部 政策審議監 熊本市 経済観光局長 一般社団法人地域産業活性協会 代表理事	<b>上田 哲也</b> <b>田上 聖子</b> <b>水谷 章夫</b>
		<b>【共催】</b> グランメッセ熊本指定管理者 熊本産業文化振興株式会社 代表取締役	<b>入杉 三久</b>
		<b>【スペシャルゲスト】</b> 熊本県 営業部長兼しあわせ部長	<b>くまモン</b>

※開催委員長(熊本県知事) 蒲島郁夫は、会場オープン後の10:10~ 会場内を観覧しました。

企画展示・併催行事

<p>●九州地方整備局の災害対応についてのパネル展示</p> <p>協力:国土交通省九州地方整備局</p>	<p>●燃料電池車両FCVの展示</p> <p>協力:熊本県</p>	<p>●特殊医療救護車両などの展示</p> <p>協力:日本赤十字社熊本県支部</p>
<p>●電気バスの展示</p> <p>協力:熊本市</p>	<p>●電気自動車の展示</p> <p>協力:熊本市</p>	<p>●自衛隊の特殊車両・災害救助装備品などの展示</p> <p>協力:陸上自衛隊</p>
<p>●移動ATM【ハモニカー】の展示</p> <p>協力:肥後銀行</p>	<p>●益城町現地案内(巡回バス)</p> <p>協力:益城町</p>	<p>●自動運転タイプフォークリフトの展示</p> <p>協力:トヨタ L&amp;F 熊本㈱</p>
		<p>●CPD・CPDS単位認定</p>



小間配置図・出展者一覧(技術分野別)

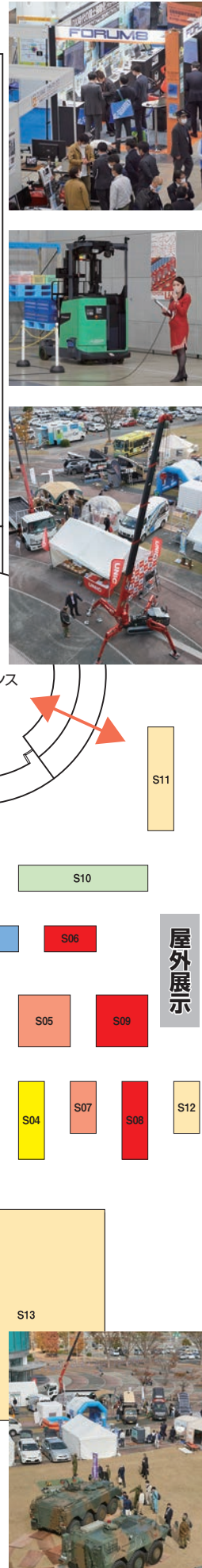
Table listing exhibitors categorized by technology field (A: Production, B: Design/Construction, C: Maintenance, D: Disaster Response, E: Earthquake, F: Disaster Preparedness, G: Tsunami, H: Evacuation, I: BCP, J: Research, K: Logistics, L: Industry Tourism).

Table listing exhibitors C14 through C21, including companies like (株)P-C-Gビルテック and (株)エスイー.



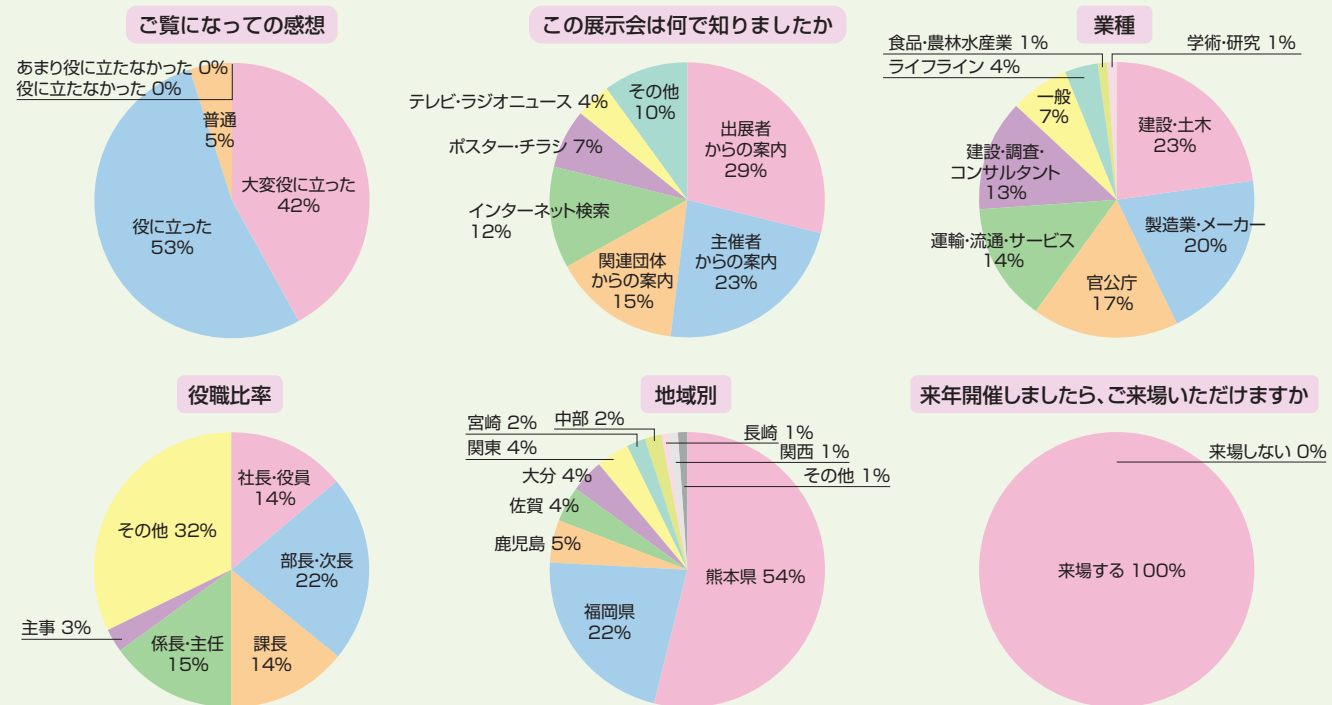
Table listing exhibitors D01 through D32, including companies like 日鉄建材(株) and 昭和コンクリート工業(株).

Table listing exhibitors G09 through L07, including companies like 熊本市 and 熊本県.





## 来場者アンケート

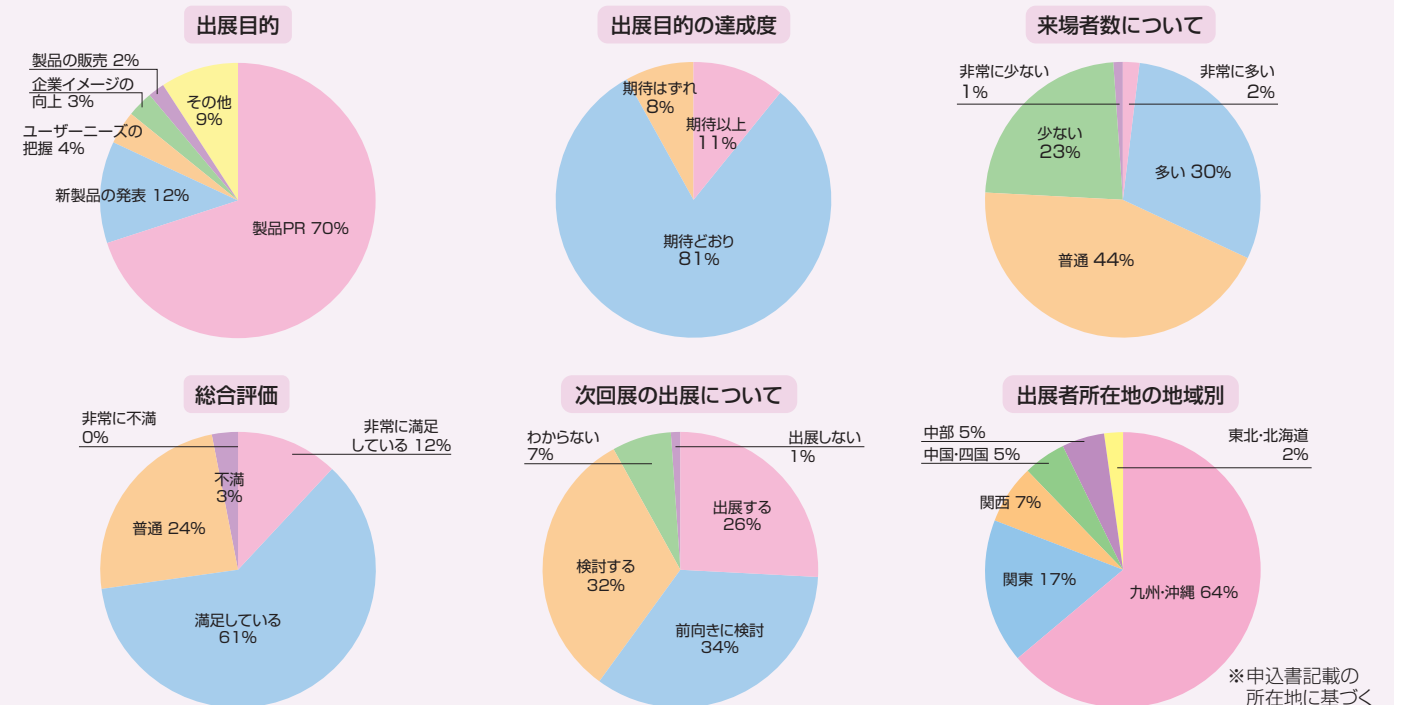


## 来場者コメント(抜粋)

- ・もう少し休憩スペースを多めに増やしたほうが良い。
- ・講話を5回聴講し大変勉強になりました。継続開催を希望します。
- ・土木専門だが非常に勉強になった。大々的な展示会でびっくりした。
- ・是非継続開催を頑張ってください。
- ・斬新な先端技術が紹介され、体験できて本当に勉強になった。
- ・出展技術のレベルの高さに敬意を表します。災害の復旧・復興に是非役立てていただきたい。
- ・自治会役員をしているが、トイレパーテーションの購入を検討していたので、大変参考になった。
- ・全体スペースと通路も広くレイアウトされ、コロナ対策にも配慮されていて良かった。
- ・希望する講演が重複してため、参加できない講演の資料などがいただけると幸いです。
- ・講演会の内容をメモする為にも、講演会場のテーブル席を増やしてほしい。
- ・沢山の災害から身を守ることができる道具があることを知った。
- ・毎回参加してます。毎回とても参考になり勉強になります。ぜひ継続を!
- ・企業の技術展示も講演会もどれも素晴らしかった。
- ・新技術を活用していくためにも、熊本で継続開催してほしい。
- ・規模が大きくて回る時間が足りなかった。もっとゆっくり見たかった。
- ・インフラ対策・復旧に向けた対応への取り組みが良く分かった。
- ・防災やインフラ整備に先進技術が活用されているイメージが良く分かった。
- ・防災・減災は重要な関心事項です。今後も継続開催してほしい。
- ・出展ブースが多く、最新の技術動向が分かり、為になった。
- ・久しぶりにリアルな展示会に参加することができて、出展物を実際に見られて良かった。
- ・開会式に知事、市長が参加できなかったのは残念。
- ・とても大切な展示会です。長く続けてください。
- ・線状降水帯についての事を深く知り、学ぶことができました。
- ・自分の知らない知識を沢山知れて良かった、更に出展社数が増えて欲しい。
- ・様々な建設技術と防災技術を知る良い機会になりました。
- ・知らない技術や製品が多く展示され、説明も分かり易くてとても勉強になった。
- ・今まで知らなかった事や普段触れることができない出展物もあったので役に立った。
- ・自然災害が多発する近年、この展示会が発展することを希望します。



## 出展者アンケート



## 出展者コメント(抜粋)

- ・コロナ禍、一年準備されてきた主催者には感謝します。今後も九州一の建設技術展を続けていただきたい。
- ・自社製品、工法を多くのお客様に認知いただくことができました。
- ・被災が続く熊本で開催され、被災者のリアルな声を聞くことができた。
- ・予想以上のブース来訪者で用意したアンケート等が不足し、翌日分を追加した。防災・減災への関心の高さが伺えた。また、一般の方から話を聞くことができ、専門家からの支援やアウトリーチの重要性を再確認した。
- ・会場レイアウトや換気など他の展示会と比較して感染症対策が行き届いているように思った。前回出展よりもブースへの来訪があり、多くのリード客を獲得できた。
- ・当社の防災・減災への取組、技術・実績をアピールできた。
- ・新規の取引先が、複数社できそうである。
- ・CPD・CPDS単位認定があり、ターゲット層である技術者の来場を見込み出展を決めたが、目論見通りに熊本のユーザー層が来場された。
- ・初出展で準備と展示が十分にできなかったが、良い経験となり、今後の出展に活かしたい。地元熊本から多様な業種の方が来られたことが驚き。開催告知・案内の発信を各所に行っていると伺えた。
- ・人流物流生産性向上フェアは、規模を拡大し、出展者を確保して欲しい。
- ・出展者の技術プレゼン場であるワークショップの発表時間を短くし、発表枠の数を増やして欲しい。
- ・今後の担い手確保のためにも幅広く広報を行い、学生等の招待について検討いただけると有難い。
- ・毎年出展しているが、技術訴求の良い機会になっていると思う。
- ・自然災害に対する防災・減災対策は、すべての業種に必要であり、多くの業種の方が来場しやすいフェアにして欲しい。
- ・平日開催で参加が難しい方がいらっしゃると思うので、告知を幅広くして、ホームページの出展者情報や講演会情報等の情報共有が広がれば良いと思う。
- ・高校生の見学もあった様だが、学生さんや市民の方々の参加がもっと増えることを期待したい。
- ・技術専門展としてのイベントではありませんが、防災・減災というテーマで幅広く知識を得られ学ぶ、良い機会になるかと思う。
- ・高等専門学校生や大学生等の専門分野に関わる若い方々に、もっと来場されて展示物に触れていただきたいと思った。
- ・防災・減災に関わる自治体の取組み等、熊本のみならず九州全体の各県などに声掛けし、ソフトとハード両面からの展示・紹介の場としたら良いと思う。
- ・例えばガイドツアーを企画して、学生に向けた情報発信する場を設けてはどうか。出展者も色々な発信ができるので喜ばれるのではと思う。





講演会

24日(水)	1	令和2年7月豪雨災害の概要と未来型復興に向けて	人吉市 市長	松岡 隼人氏
	2	自衛隊の災害派遣活動について 協力：陸上自衛隊	自衛隊熊本地方協力本部 本部長	橋本 賦氏
	3	災害に強い社会を実現する土木研究所新技術 協力：国立研究開発法人 土木研究所		
		水害対応ヒヤリ・ハット事例集（地方自治体編）	(国研)土木研究所ICHARM 主任研究員	大原 美保氏
	3	地すべり災害対応のBIM/CIMモデル 既設アンカー緊張力モニタリングシステム（Aki-Mos） 大変位対応型孔内傾斜計	(国研)土木研究所 土砂管理研究グループ 地すべりチーム 上席研究員	杉本 宏之氏
		4	令和2年7月豪雨（球磨川等）のTEC-FORCE隊員の取組	国土交通省九州地方整備局 総括防災調整官
	5	過去の事例から学ぶBCPとそのポイント 協力：あいおいニッセイ同和損害保険株	MS&ADインターリスク総研株 リスクマネジメント第4部 事業継続マネジメント 第二グループ コンサルタント	額賀 大彬氏
	6	令和2年7月3日から4日の熊本県を中心とした豪雨について	熊本地方気象台 観測予報管理官	篠崎 寛氏
7	農業用ため池における防災・減災対策	九州農政局 農村振興部 防災課 課長	吉武 弘之氏	
8	熊本県の災害対応について ～「逃げ遅れゼロ」の実現を目指して～	熊本県 知事室 危機管理防災課 危機管理防災企画監	三家本 勝志氏	
25日(木)	10	令和2年7月球磨川水害の実態と課題について 協力：熊本大学	熊本大学 特任教授	大本 照憲氏
	11	「熊本地震の経験を活かした災害対策の取組について」	熊本市 上下水道局 計画調整課 技術主幹兼主査	神崎 陽介氏
	12	球磨川周辺の構造物被害 ～構造物の損傷、破壊メカニズム～ 協力：熊本大学	熊本大学 教授	松村 政秀氏
	13	九州における流域治水について	国土交通省九州地方整備局 河川部 河川計画 課長	山上 直人氏
	14	「熊本城～熊本地震からの復旧と取組」	熊本市 文化市民局 熊本城総合事務所 副所長	濱田 清美氏
	15	地盤品質判定士の『プラタクチ』 地盤品質判定士とご自分の住む宅地をぶらりと歩いて観察してみませんか？（一社）地盤品質判定士会 総務・企画委員長 協力：（一社）地盤品質判定士会		奈須 徹夫氏
	16	防災・減災力向上と脱炭素化を両立させる、 熊本市の地域エネルギー事業について	スマートエナジー熊本株 代表取締役 JFEエンジニアリング株 電力ビジネス事業部 熊本プロジェクトマネージャー	横尾 将氏
17	「強靱な企業」を目指すためのBCP策定セミナー ～未曾有の危機に強い企業作りに向けた第一歩～	MS&AD インターリスク総研株 リスクマネジメント第4部 事業継続マネジメント 第一グループ 上席コンサルタント	矢野 喬士氏	

以下の講演会動画をホームページで公開させていただきます。

- ・NO1 令和2年7月豪雨災害の概要と未来型復興に向けて 人吉市 市長 松岡 隼人氏
- ・NO13 九州における流域治水について 国土交通省九州地方整備局 河川部 河川計画課 課長 山上 直人氏



出展者ワークショップ

H:避難・備蓄・火災・救助対策 I:BCP・IT-BCP D:防災・災害対応・安全対策 C:維持管理・予防保全・環境（リサイクル）

		テーマ	企業・団体名		
24日(水)	H	1	約1分で組み立てられるダンボールベッド「ひらいてポン」のご紹介	株KEIKAコーポレーション	
		I	2	①防災・減災に役立つcmapアプリ ②ハザード情報レポートの提供	あいおいニッセイ同和損害保険株
			3	緊急時こそ安心する声を伝えたい	芝浦電子工業株
	D	4	急勾配法面の安定性を高める「RBPウォール工法」	RBPウォール工法協会	
		5	エア造形技術の利点を生かした多分野への利用可能性について	株ワン・ステップ	
		6	ジャストイン大容量水中ポンプ及び組立式水路について	株クリエイター	
	C	7	超大型カルバートをプレキャスト化 ～PC技術を応用、スーパーワイドボックスカルバート	昭和コンクリート工業株	
		8	けい酸塩系表面含侵材「RCガーデックス土木用」	日本躯体処理株	
		9	鋳転換型防食塗装「アースコート防錆・塗装システム」	三重塗料株	

B:設計・施工 A:生産性向上を促す i-Construction関連フェア

		テーマ	企業・団体名	
25日(木)	B	11	CCC 工法(硬質地盤・地中連続壁の構築)	大洋基礎工業株
		12	鋼板やH鋼杭などの土留材を安心して引抜くことを可能にした オンリーワン工法[GEOTETS(ジオテツ)工法]	協同組合Masters GEOTETS(ジオテツ) 工法研究会
	A	13	法面処理・地盤改良工事のICT先進技術の紹介	ライト工業株 九州統括支店
		14	エポコラムTaf工法の震災復興事業への適用と 新管理装置[「epo-Live」システム]について	エポコラム協会 九州支部
		15	デジタルで創る、超スマート土木のかたち	株AKT ConsTec
		16	Y-Navi 杭芯位置誘導システム 機械メーカーが提案するICT地盤改良工	株ワイビーエム





# 広報・動員活動

## 新聞広告及び特集記事

地域に密着する一般紙、専門誌に広告を掲出しました。



九建日報 11月19日発行



環境新聞 11月17日発行

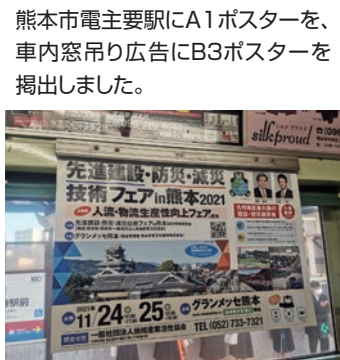


西日本新聞 11月19日朝刊  
11月24日夕刊

## 交通広告



電停看板A1ポスター



車内窓吊りB3ポスター

熊本市電主要駅にA1ポスターを、車内窓吊り広告にB3ポスターを掲出しました。

## 主な取材メディア

### テレビ局

NHK熊本放送局、TKUテレビ熊本、RKK熊本放送、KKTくまもと県民テレビ、KAB熊本朝日放送(順不同)

### 新聞・雑誌など

熊本日日新聞、朝日新聞、毎日新聞、日本経済新聞、環境新聞、西日本新聞、産業新聞、九建日報、鉄鋼新聞、くまもとと経済(順不同)

## 公式ホームページ

ホームページを開設。出展者情報や講演会、ワークショップなどの情報を掲載。事前来場登録や聴講申込みの受付も行いました。



講演会動画公開ホルダートップ画面

NO.1とNO.13の講演会動画をホームページで公開しております。

## ポスター、開催案内リーフレット、封筒、ガイドブックの作成配布

B2ポスター、開催案内リーフレット、開催案内リーフレット送付用封筒を作成しました。

また、出展者の情報、出展製品の情報・見どころを掲載したガイドブックを作成し、来場者に配布しました。

ガイドブックはホームページからもダウンロードができます。



B2ポスター



開催案内リーフレット



ガイドブック



洋O封筒

## ダイレクトメールの送付(約8,000件)、メールマガジンの配信



**新型コロナウイルス感染症対策**を熊本県及び(一社)日本展示会協会の「展示会業界におけるCOVID-19感染拡大予防ガイドライン」に則り行いました。

## 開催委員会事務局 一般社団法人地域産業活性協会

〒464-0858 名古屋市千種区千種1丁目4番19号  
TEL:052-733-7321 FAX:052-753-8283 info@s-kumamoto.jp

## 〈次回開催予定〉

**会期** 2022.11/9(水)・10(木)  
**会場** グランメッセ熊本